

古稀式

さらなる豊かな人生の門出を祝う会

2023.9.30 土
13:30~17:00
(予定)

∴ 会場

武蔵野大学 武蔵野キャンパス
(東京都西東京市新町1-1-20)

∴ お申込み方法

<https://www.musashino-u.ac.jp/qrcode/kokishiki2023.html>
または左下QRコードよりアクセスしてください。
(当日の参加も可能)



詳しい情報はこちらから

主催 / 武蔵野大学しあわせ研究所
後援 / 西東京市 武蔵野市 三鷹市 小金井市
共催 / 一般社団法人全国地域生活支援機構 (JLSA)

古稀「こき」70歳のお祝い。

中国・唐の詩人である杜甫の詩の一節「人生七十古来稀なり」という言葉に由来しています。

武蔵野大学しあわせ研究所は、建学の精神である仏教の教えを土台に、超高齢社会における「しあわせ」のあり方を研究しています。

日本だけではない世界的課題に関する学問分野である「高齢者学」への挑戦の1つとして、自治体と連携し、長寿の祝いをするとともに、高齢期のプランニングの重要性や課題についての学びと楽しみ、コミュニティでの知り合いづくりの場を提供します。

スケジュール

13:00	開場・受付
13:30-14:00	本学学生のサークル団体によるウェルカムイベント
14:00-14:30	第1部 開会の挨拶 ■場所：雪頂講堂（武蔵野大学6号館となり） 後援市の市長からのご挨拶（予定）、武蔵野大学学長・しあわせ研究所所長 西本照真よりご挨拶
14:30-15:30	第2部 基調講演 ■場所：雪頂講堂（武蔵野大学6号館となり） 「長寿社会に生きる ～セカンドライフの上手な設計～」 古来、長寿は人類の夢であった。今や人生100年と言われる時代。人生が長くなっただけでなく、人生を自ら設計して舵取りをしながら生きる時代になった。人生設計のあり方が問われる。100年の人生を健康で、もてる能力を最大限に活用し、夢を追って自分らしく生きることは、豊かな長寿社会に生れた私たちに与えられた特典であり、チャレンジでもある。



講演者



東京大学名誉教授

秋山弘子氏

[プロフィール]

イリノイ大学でPh.D（心理学）取得、米国の国立老化研究機構（National Institute on Aging）フェロー、シガン大学社会科学総合研究所研究教授、東京大学大学院人文社会系研究科教授（社会心理学）、日本学術会議副会長などを歴任。ジェロントロジー（老年学）の専門家として活躍し、近年は長寿社会のニーズに対応するまちづくりや産官学民協働のリビングラボに取り組むなど、長寿社会におけるよりよい生活のあり方を追求。

16:00-17:00	第3部 ワークショップ ■場所：8号館各教室 ■定員各教室100名（先着順）
-------------	---

<p>1</p> <p>加齢とお金の管理</p>  <p>講師</p> <p>慶應義塾大学 経済学部教授 駒村 康平氏</p> <p>2020年で最も多い死亡年齢（最頻値）は男性88歳、女性93歳です。すでに人生90年に突入しています。認知症まで至らなくても年齢とともにお金の管理はだんだん苦手になっていきます。人生90年代時代のお金の管理、資産のケアについて考えて生きたいと思います。</p>	<p>2</p> <p>健康長寿と幸福長寿のまちづくり -「フレイル」に立ち向う-</p>  <p>講師</p> <p>東京大学 高齢社会総合研究機構・ 未来ビジョン研究センター教授 飯島 勝矢氏</p> <p>最長寿国・日本において、健康長寿と同時に「幸福長寿」も実現しなければなりません。現在、フレイル予防を軸とした住民主体の健康長寿まちづくりと一緒に目指しており、全国にその仲間も増えてきました。フレイル（虚弱）に立ち向かいながら、自分たちの力で、そして地域の力で元気なコミュニティを創りましょう。</p>	<p>3</p> <p>人生を彩る人や社会とのつながり</p>  <p>講師</p> <p>西武文理大学 サービス経営学部准教授 菅原 育子氏</p> <p>人生100年時代をいきいきと過ごす方々にその秘訣をたずねると、親しい人の存在、人からもらって笑顔、そして他者と交わす言葉のやりとりが、幸せや喜びの源になっているとの言葉がかえってきます。では、人生をとおりて良い人や社会とのつながりを持ち続けるにはどんな秘訣があるのでしょうか？長く生きるコツを探る最新研究の成果をお伝えします。</p>	<p>4</p> <p>互恵のための遠隔 コラボレーションシステム</p>  <p>講師</p> <p>東京大学大学院 情報理工学系研究科教授 葛岡 英明氏</p> <p>日常的な生活を周囲から支援してもらったり、VRやロボット技術を使って自宅から就労したりできるようにすることにつながる研究について、特に「社会的手がかり（social cue）」を拡張する技術に焦点を当ててお話しします。</p>	<p>5</p> <p>高齢者と法の関係 -超高齢社会における法の意味</p>  <p>講師</p> <p>武蔵野大学 法学部特任教授 樋口 範雄氏</p> <p>超高齢社会の日本では、従来の法の考え方でうまくいかない新たな課題が生まれています。それが何か、どう対応するのがよいかを考えてみます。</p>
--	---	---	---	---

JR(中央線・総武線)・地下鉄東西線・京王井の頭線		
<p>武蔵境駅 北口バス③ 三鷹駅行、武蔵野営業所行バス約7分 「武蔵野大学」下車</p>	<p>三鷹駅 北口バス③ 武蔵野大学行、武蔵小金井駅行、ヴィーガーデン西東京行バス約10分「武蔵野大学」下車</p>	<p>吉祥寺駅 北口バス① 向台町5丁目行、桜堤団地行バス約15分 「武蔵野大学」下車</p>
西武新宿線		西武池袋線
<p>田無駅 北口バス⑤ 武蔵境駅行バス約5分 「至誠学舎東京前」下車、徒歩5分</p>	<p>ひばりヶ丘駅 南口バス① 武蔵境駅行バス約20分 「至誠学舎東京前」下車、徒歩5分</p>	

※上記のうち、直行バスも運行されている三鷹駅での下車が便利です。

